Nikon

ニコンデジタルカメラ

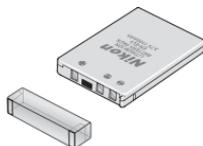
COOLPIX 4200

クールピクス4200

クイックスタートガイド

箱の中身を確認する

箱からカメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることを確認します。

COOLPIX4200
カメラ本体

Li-ion リチャージャブル
バッテリー EN-EL5
（端子カバー付）

バッテリーチャージャー
MH-61
（電源コード付）

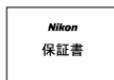
ストラップ

USB ケーブル
UC-E6

オーディオビデオケーブル
EG-CP14

クイックスタート
ガイド（本紙）

使用説明書

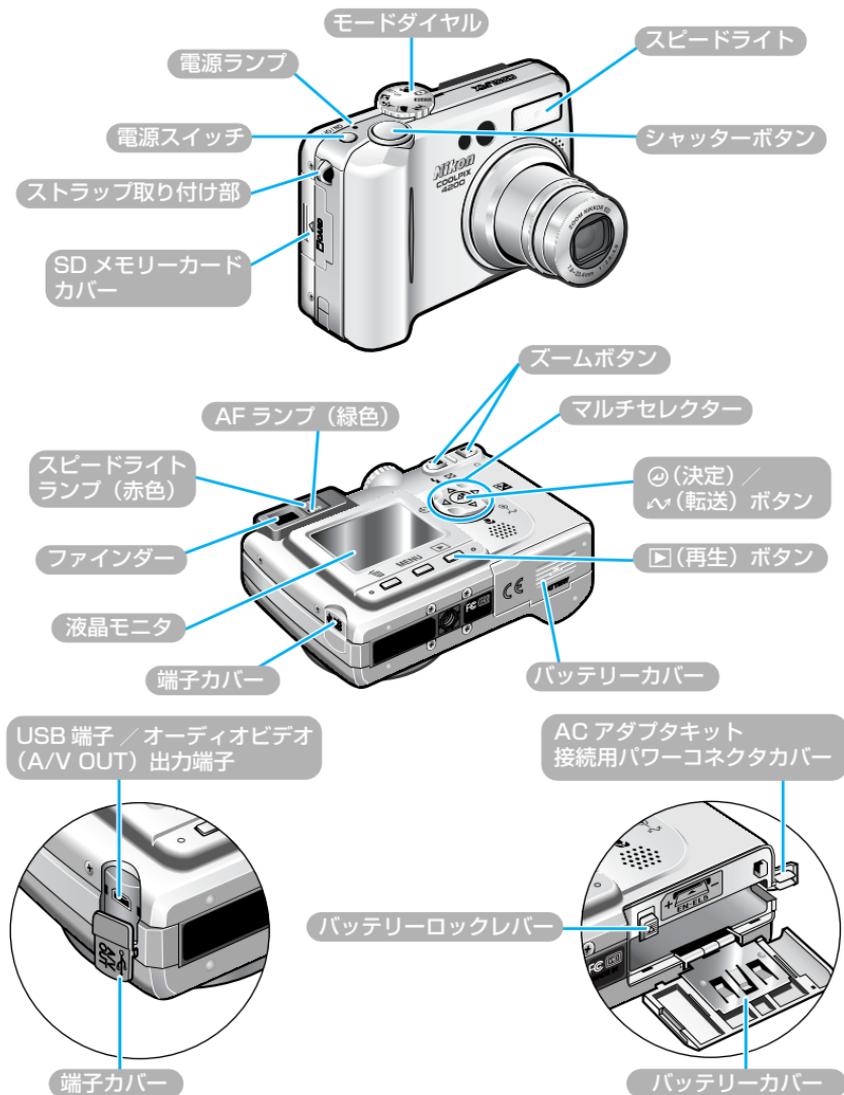
保証書

カスタマ登録カード

PictureProject CD ブック
- PictureProject ソフトウェア CD-ROM
- PictureProject リファレンスマニュアル CD-ROM（ソフトウェアガイド）

フェライトコア
（別売 AC アダプタキット
EH-62A 接続時に使用）

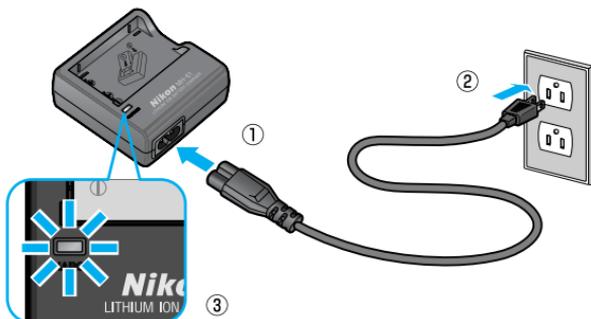
インターネットをご利用の方へ
- デジタルカメラなどのカメラ製品の情報やオンラインアルバム、オンラインショップなど、デジタルカメラと写真の楽しみを広げるホームページです。
  http://www.nikon-image.com
- ソフトウェアのアップデート、使用上のヒントなど、最新の製品テクニカル情報は下記アドレスでご案内しています。
  http://www.nikon-image.com/jpn/ei_cs/index.htm

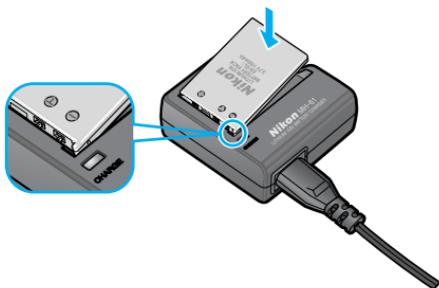
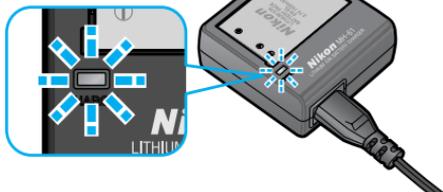
各部の名称

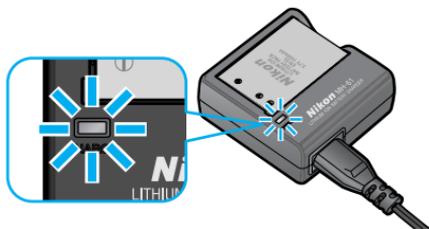
COOLPIX4200 の主な部分の名称を簡単に紹介します。
詳しくは使用説明書の 12 ページをご覧ください。

撮影するには

▶ Step 1 バッテリーを充電します

バッテリーチャージャーの電源コードを接続します。

- 電源コードの AC プラグを AC プラグ差込み口に（①）、電源プラグをコンセントに差し込みます（②）。CHARGE ランプが点灯して、通電中であることをお知らせします（③）。

付属のリチャージャブルバッテリーEN-EL5の端子カバーを外して、バッテリーチャージャーにセットします。

- バッテリーの突起部をバッテリーチャージャーの凹部に合わせてセットしてください。

CHARGE ランプが点滅し、充電が始まります。

CHARGE ランプが点灯したら、充電が終了です。

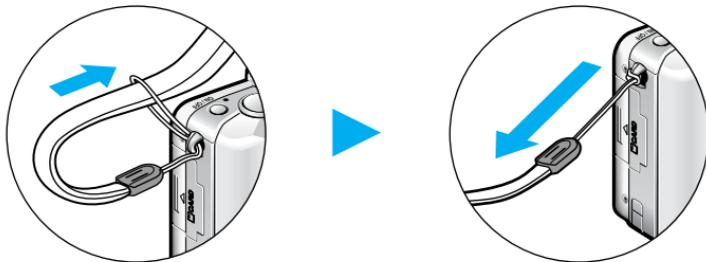
充電時間は残量のない状態で約 2 時間です。

注意

バッテリーについてのご注意

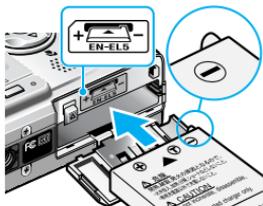
- Li-ion リチャージャブルバッテリーEN-EL5 の取り扱いについては、バッテリーやバッテリーチャージャーMH-61の使用説明書もご覧ください。
- バッテリーを入れる際は使用説明書の「安全上のご注意」の「警告」、「危険」(2 ～ 6 ページ」)や「バッテリーの取り扱いについて」(134 ページ)の注意事項を必ずお守りください。

▶ Step 2 ストラップを取り付けます

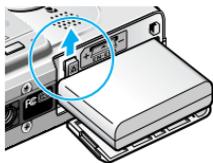
ストラップを図のようにカメラに取り付けます。

ストラップを取り付けます

▶ Step 3 バッテリーを入れます

バッテリーカバーを開けます。

• バッテリーカバーを矢印の方向にスライドさせると（①）、カバーが自動的に開きます（②）。

バッテリーを入れます。

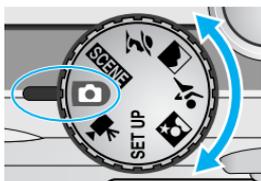
• バッテリーの突起部の位置を図に合わせて、＋と－の方向を正しく入れてください。

向きを間違えて挿入すると、カメラが破損するおそれがあります。
正しい方向で挿入しているか、再度ご確認ください。

• オレンジ色のバッテリーロックレバーをバッテリーの側面で押しながら、バッテリーを奥まで入れるとバッテリーがロックされます。

バッテリーカバーを閉じます。

• バッテリーカバーを閉じて（①）、スライドさせます（②）。
• バッテリーカバーがしっかり閉じていることを確認してください。

バッテリーを入れます

Step 4 電源を入れます

カメラ上面にあるモードダイヤルを📷（オート撮影モード）に合わせます。

カメラの電源スイッチを押し、電源を ON にします。

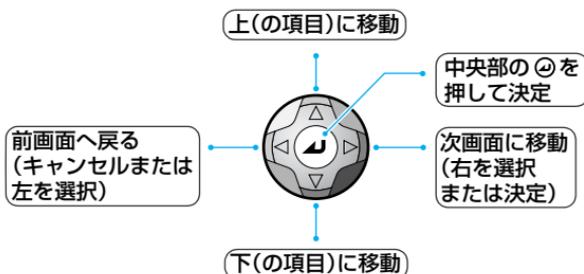
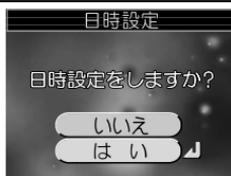
はじめて電源を ON にした場合は、表示言語の設定画面が表示されます。マルチセレクターの▲、▼、◀または▶を押して日本語を選択し、マルチセレクターの中央にある↵を押します。

電源を入れます

▶ Step 5 日付と時刻を設定します

表示言語の設定画面で ⏎ を押すと、日時設定の画面が自動的に表示されます。以下の手順に従って日時を設定してください。

- 日時を設定すると、撮影した画像に撮影日時が情報として記録されます。ただし、日時を設定しただけではプリントしたときに日付は写し込まれません。日付の写し込みについては、使用説明書の 122 ページをご覧ください。

日付と時刻の設定には、マルチセレクターを使用します。

1		マルチセレクターの▼を押して、「はい」を選択します。
2		⏎ を押すと、ワールドタイムの設定画面に切り換わります。夏時間を設定しない場合は、そのまま手順 3 へお進みください。 夏時間を設定する場合は、▼を押して「夏時間」を選択して ⏎ を押します。□が☑に切り換わります。夏時間を設定後、マルチセレクターの▲を押して都市名の項目に戻ります。 • ⏎ を押すたびに、夏時間の□と☑が切り換わります。 • 夏時間を設定すると、時刻が 1 時間進みます。ただし、日本国内では設定する必要はありません。

▶を押すと、自宅の設定画面に切り換わります。

◀または▶を押して、自宅のあるタイムゾーンを選択します。

を押します。自宅のあるタイムゾーンが決定して、日時設定の画面に切り換わります。

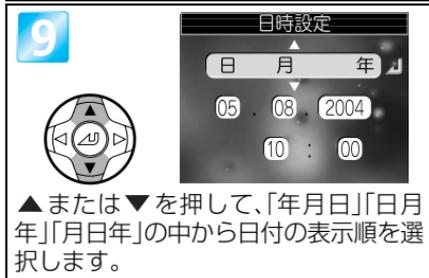
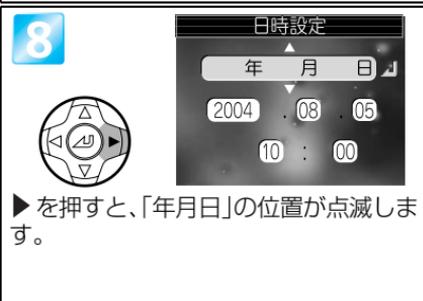
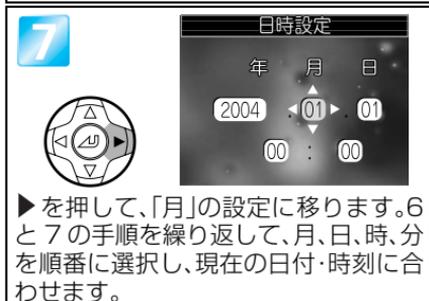
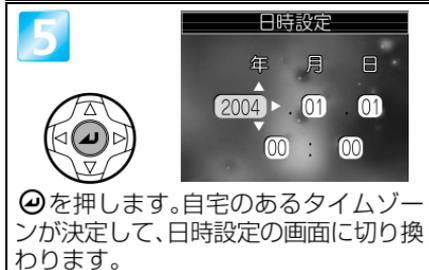
「年」が点滅します。▲または▼で年を合わせます。

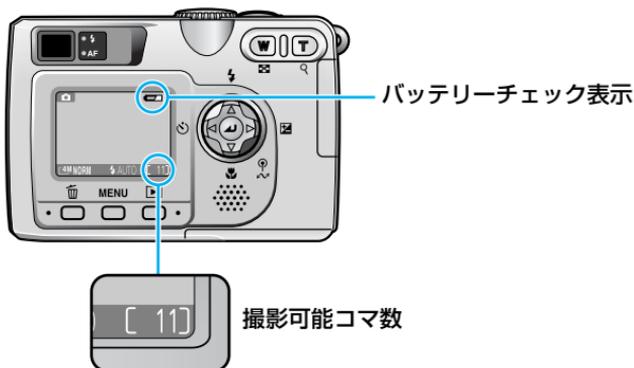
▶を押して、「月」の設定に移ります。6と7の手順を繰り返して、月、日、時、分を順番に選択し、現在の日付・時刻に合わせます。

▶を押すと、「年月日」の位置が点滅します。

▲または▼を押して、「年月日」「日月年」「月日年」の中から日付の表示順を選択します。

を押します。日時を決定して、撮影画面に切り換わります。

日付と時刻を設定します

▶ Step 6 撮影します

液晶モニタ上でバッテリーの残量および撮影可能コマ数を確認します。

バッテリーチェック表示の意味は次のとおりです。

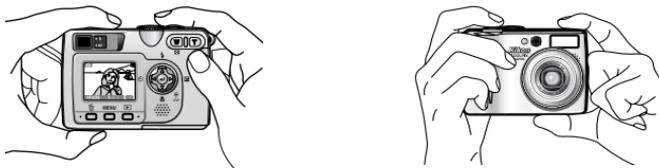
表示	意味	カメラの状態
表示なし	バッテリーの残量は充分です。	撮影できます。
（点灯）	バッテリーの残量が少なくなりました。バッテリーを交換する準備をしてください。	撮影できます • スピードライト発光後の充電中は液晶モニタが消灯します。
電池残量がありません	バッテリーの残量がなくなりました。充電済みのバッテリーと交換するか、充電してください。	撮影できません。

画像の記録について

撮影した画像は、カメラの内蔵メモリ（約 12MB）に記録されます。また、市販の SD メモリーカードをカメラにセットすると、SD メモリーカードに記録されます。SD メモリーカードを使用するときは、電源を入れる前にカメラにセットしてください。SD メモリーカードのセット方法については、使用説明書の 20 ページをご覧ください。

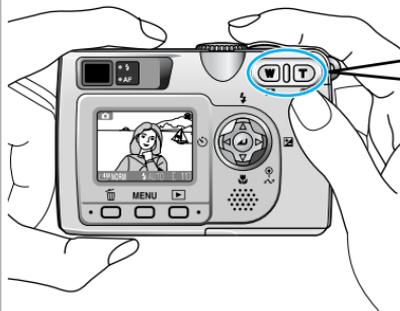
カメラを構えます。

- 手ブレを防ぐため、カメラは両手でしっかりと持ってください。

注意

カメラを構えるときのご注意

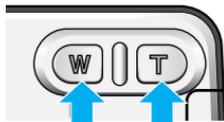
カメラ前面のレンズやスピードライト発光窓、マイクなどに指や髪、ストラップがかかったりしないよう充分注意してください。

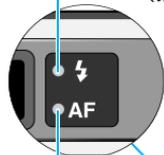
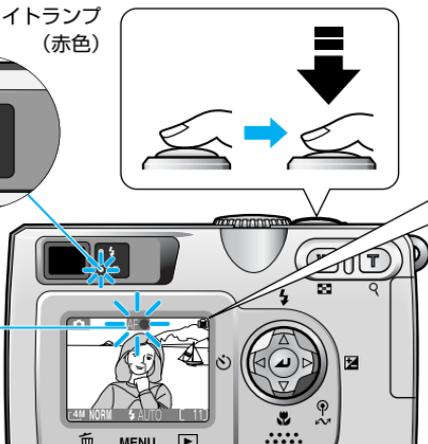
構図を決めます。

- 写したいもの(被写体)を**液晶モニタの中央に合わせ**、構図を決めます。
- 構図を決めるには、液晶モニタを見ながらでも、ファインダーをのぞきながらでも、どちらでも行えます。

ズームボタン

T ボタンを押すと、望遠側にズーミングして、被写体を大きく写すことができます。

W ボタンを押すと、広角側にズーミングして、撮影する範囲が広くなります。

撮影します

シャッターボタンを軽く押して（半押しして）、ピントを合わせます。

• シャッターボタンを半押しすると、ピントと露出が決まります。

• ５つの AF エリアを使って、カメラに一番近い被写体にピントを合わせます（オート撮影時の初期設定）。
• シャッターボタンを半押しするまでAFエリアは表示されません。ピントが合うと使用したAFエリアが緑色に点灯します。

シャッターボタンを半押ししたときのスピードライトランプ、AF ランプ、AF エリア、AF 表示の状態は次のとおりです。

スピードライトランプ	点灯	シャッターボタンを押し込むと、スピードライトが発光します。
	点滅	スピードライトが充電中です。
	消灯	スピードライトは発光しません。
AF ランプ（AF エリア／AF 表示）	緑色点灯（緑色点灯）	被写体にピントが合っています。
	緑色点滅（赤色点滅）	被写体にピントを合わせることができません。中央の AF エリアが点滅します。構図を変えて再度ピントを合わせてください。

半押ししたまま、ゆっくりとシャッターボタンを深く押し込み、撮影します。

• シャッターボタンを一気に押すと手ブレの原因になります。シャッターボタンはゆっくりと押し込んでください。

シャッターボタンを軽く押して途中で止める（半押しする）と、ピントと露出が決まり、半押ししている間は固定されます。半押ししたまま、さらに深く押し込むと、シャッターが切れて撮影できます。

Step 7 撮影した画像を確認します

1

撮影後に液晶モニタの下にある▶ボタンを押します。

・ 液晶モニタに最後に撮影した画像が表示されます。

カメラの電源が OFF の状態から▶ボタンを２秒以上押し続けると、カメラの電源が ON になり、すぐに撮影した画像を再生できます。

2

マルチセレクターで、ほかの画像を確認します。

・ ▲または◀：前の画像を見る
・ ▼または▶：次の画像を見る
・ ▶ボタンをもう一度押すと、すぐに撮影画面に戻っていつでも撮影できます。

3

撮影が終わったら、電源スイッチを押し、電源を OFF にします。

・ 電源が OFF になると、電源ランプが消灯します。

これで、COOLPIX4200 のカンタンな使い方の説明は終了です。

次ページの「画像をパソコンに転送する」へお進みください。パソコンに撮影した画像を転送すると、画像をパソコンで見たり、編集したり、整理することができます。

画像をパソコンに転送する

COOLPIX4200 で撮影した画像は、パソコンに転送して様々な用途に活用できます。ここでは、ご使用のパソコンに画像を転送して楽しむ方法を簡単に説明します。

PictureProject をインストールする

▶▶▶ P13

Windows

（13 ページ）

対応 OS
Windows XP Home Edition/Professional
Windows 2000 Professional
Windows Millennium Edition（Me）
Windows 98 Second Edition（SE）
※すべてプリインストールモデルに対応
※すべて USB ポートが標準装備されているモデルに対応

※Windows 98（Windows 98 SE以外）をご使用の場合は、PictureProjectをインストールすることはできません。

Macintosh

（18 ページ）

対応 OS
Mac OS X（10.1.5 以降）
※すべて USB ポートが標準装備されているモデルに対応

※Mac OS 9.0 ～9.2およびMac OS X(Version 10.1.2～10.1.4)をご使用の場合は、PictureProject をインストールすることはできません。

※対応OSの最新情報に関しては、当社ホームページのサポート情報をご覧ください。

Step2

画像を転送する

▶▶▶ P22

▶ Step 1 PictureProjectをインストールする

インストールの前に

- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

注意

Nikon Capture および Nikon View がインストールされている場合のご注意

Nikon View(ソフトウェア)をご使用の場合は、PictureProjectをインストールする前にNikon Viewをアンインストールしてください。また、Nikon Capture(ソフトウェア) をご使用の場合は、動作環境を付属の PictureProject リファレンスマニュアル(CD-ROM)にてご確認ください。

PictureProject のインストール（Windows）

注意

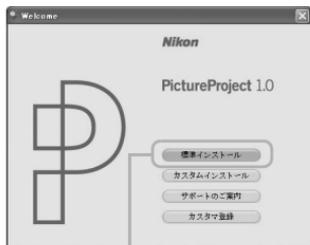
Windows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professional でご使用になる場合のご注意

PictureProject をご使用になる場合(インストール / アンインストールする場合も含む)は、「コンピュータの管理者」アカウント(Windows XP Home Edition/Professional の場合)、「Administrators」アカウント(Windows 2000 Professionalの場合)でログオンしてください。

パソコンを起動します。

PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れると、「Welcome」ウィンドウが自動的に開きます。

「Welcome」ウィンドウが自動的に開かない場合

［**スタート**］メニューから［**マイコンピュータ**］を選択して（Windows XP 以外はデスクトップ上の［**マイコンピュータ**］アイコンをダブルクリックして）、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。

Windows

［**標準インストール**］をクリックします。

インストールを開始します。

標準インストールでは、次のソフトウェアがインストールされます。

- PTPドライバ（Windows XPのみ）
- マスストレージドライバ（Windows 98SE のみ）
- Panorama Maker
- Apple QuickTime 6
- PictureProject
- Microsoft® DirectX 9

ドライバのインストールが開始されます。

- ご使用の OS によってインストールされるドライバは異なります。

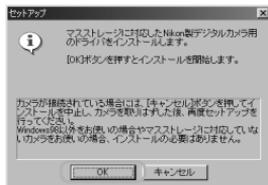
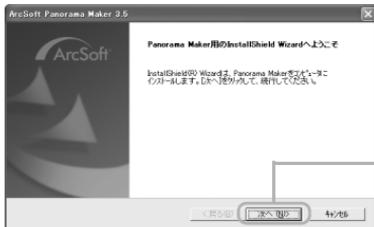
Windows XP の場合

画面の指示に従って PTP ドライバをインストールしてください（ご使用の Windows XP のバージョンによっては、Windows XP セットアップウィザードが起動する場合があります）。

Windows 2000 Professional/Windows Me の場合

ドライバはインストールされません。手順 5 に進んでください。

Windows 98SE の場合

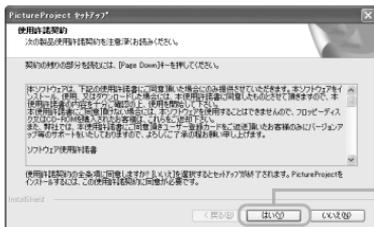
画面の指示に従ってマスストレージドライバをインストールしてください。

Panorama Makerのインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

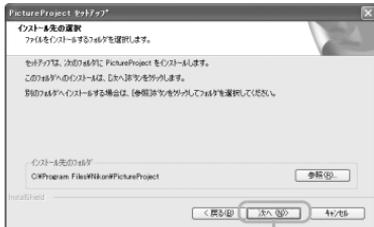
［**次へ**］をクリックします。

Panorama Maker のインストールを完了します。

［**完了**］をクリックします。

Apple QuickTime 6 のインストールを開始します。

［**はい**］をクリックします。

続いて PictureProject のインストールが開始されます。

［**使用許諾契約**］の内容をよくお読みのうえ、［**はい**］をクリックします。

PictureProjectのインストール先が［**インストール先のフォルダ**］に表示されます。

- インストール先のフォルダを変更したい場合は、［**参照**］をクリックします。

［**次へ**］をクリックします。

Windows

フォルダを作成します。

［**はい**］をクリックします。

PictureProject のショートカットをデスクトップに作成します。

- ショートカットを作成しない場合は［**いいえ**］をクリックします。

［**はい**］をクリックします。

PictureProject のインストールを完了します。

［**完了**］をクリックします。

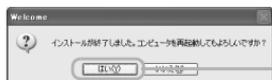
Microsoft® DirectX 9 のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

［**使用許諾契約**］の内容をよくお読みのうえ、［**次へ**］をクリックします。

- **ご使用のパソコンにDirectX 8.1 以降がすでにインストールされている場合は、DirectX 9 はインストールされません。手順 14 に進んでください。**
- Panorama Maker を使用するためには、DirectX 8.1 以降が必要です。

パソコンを再起動します。

- **DirectX 9 をインストールした場合**

［**完了**］をクリックします。

- **DirectX 9 をインストールしない場合**

［**はい**］をクリックします。

パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。

- すでにパソコンに保存されている画像は、登録アシスタントで登録することで PictureProject に表示することができます。

- **カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject に転送する場合は**、［**キャンセル**］ボタンをクリックして、登録アシスタントを終了させてください。
- すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject に登録する場合は、次の手順に従って登録してください。
  1 ［**開始**］ボタンをクリックすると、登録元のフォルダにあるすべての画像を PictureProject に登録します。
  - 選択したフォルダ内に画像がたくさんある場合は、登録の時間が長くかかります。
  - 登録元のフォルダを変更する場合は、［**参照**］ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

  2 登録完了後、登録の完了を示すダイアログが表示されますので、［**完了**］ボタンをクリックして登録を終了します。

※パソコンに保存されている画像の登録は、PictureProject のメニューから行うこともできます。画像の登録についての詳細は PictureProject リファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

登録アシスタントが終了したら、PictureProjectソフトウェアCD-ROMを CD-ROM ドライブから取り出します。

これで PictureProject のインストールは終了です。
次にカメラで撮影した画像をパソコンに転送します。→ 22 ページへ

PictureProject のインストール（Macintosh）

Macintosh でご使用になる場合のご注意

PictureProjectをご使用になる場合（インストール/アンインストールする場合も含む）は、「管理者」アカウントでログオンしてください。

パソコンを起動します。

「**Welcome**」ウィンドウを開きます。

PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてから、デスクトップ上の CD-ROM（PictureProject）アイコンをダブルクリックします。開いたフォルダ内の［**Welcome**］アイコンをダブルクリックすると、「Welcome」ウィンドウが開きます。

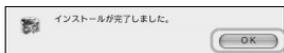
インストールを開始します。

標準インストールでは、次のソフトウェアがインストールされます。

- Panorama Maker
- PictureProject
- Apple QuickTime 6 ※

［**標準インストール**］をクリックします。

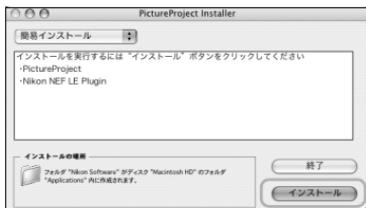
※QuickTime 6は、ご使用のパソコンにインストールされているQuickTimeが古いバージョンの場合のみインストールされます。

Panorama Maker Installerの画面が表示されます。

［**インストール**］をクリックします。

Panorama Makerのインストールを完了します。

［**OK**］をクリックします。

PictureProject のインストールを開始する前に、管理者の［**名前**］と［**パスワード**］が必要です。

管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。

PictureProject Installerの画面が表示されます。

［**インストール**］をクリックします。

カメラ接続時に PictureProject Transfer を自動で表示するように設定します。

［**はい**］をクリックします。

PictureProject を Dock に登録します。

［**はい**］をクリックします。

- PictureProject を Dock に登録しない場合は、［**いいえ**］をクリックします。

PictureProject のインストールを終了します。

［**終了**］をクリックします。

Apple QuickTime 6 のインストール

ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合は、QuickTime 6 のインストールが開始されます。画面の指示に従ってインストールしてください。

「ユーザ登録」画面では、すべての項目を空欄のままにして、［**続ける**］をクリックしてください。

ご使用のパソコンによっては、QuickTimeのインストールに時間がかかる場合があります。

パソコンを再起動します。

［**再起動**］をクリックします。

- QuickTime 6 をインストールした場合は、左の画面で再起動します。

［**再起動**］をクリックします。

パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。

- すでにパソコンに保存されている画像は、登録アシスタントで登録することで PictureProject に表示することができます。

- **カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject に転送する場合は**、［**キャンセル**］ボタンをクリックして、登録アシスタントを終了させてください。
- すでにパソコンに保存されている画像をPictureProjectに登録する場合は、次の手順に従って登録してください。
  1 ［**開始**］ボタンをクリックすると、登録元のフォルダにあるすべての画像を PictureProject に登録します。
    - 選択したフォルダ内に画像がたくさんある場合は、登録の時間が長くかかります。
    - 登録元のフォルダを変更する場合は、［**参照**］ボタンをクリックして、フォルダを選択してください。

  2 登録完了後、登録の完了を示すダイアログが表示されますので、［**完了**］ボタンをクリックして登録を終了します。

※1 パソコンに保存されている画像の登録は、PictureProject のメニューから行うこともできます。画像の登録についての詳細は PictureProject リファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

※2 マルチユーザ環境で、PictureProject をインストールした場合、「登録アシスタント」は自動的に起動しません。すでにパソコンに保存されている画像の登録は、PictureProject のメニューから行ってください。

登録アシスタントが終了したら、PictureProjectソフトウェアCD-ROMを CD-ROM ドライブから取り出します。

これで PictureProject のインストールは終了です。
次にカメラで撮影した画像をパソコンに転送します。→ 22 ページへ

▶ Step 2 画像を転送する

カメラとパソコンを接続する前にご確認ください。

カメラからパソコンへ画像を転送するには次の 2 つの方法があります。

- PictureProject の［**転送**］ボタンを使用する方法（26 ページ）
- カメラの（転送）ボタンを使用する方法（26 ページ）

PictureProject の［転送］ボタンで転送する場合：

カメラのセットアップメニューの「USB」設定を初期設定の「Mass Storage」から変更していない場合は、手順1（23 ページ）に進んでください。

カメラの（転送）ボタンで転送する場合：

ご使用のパソコンの OS によって「USB」（初期設定は「Mass Storage」）を設定する必要があります。以下の表を参考にして設定してください。

OS	カメラの（転送）ボタン	PictureProject の［転送］ボタン
	USB 通信方式	
Windows XP Home Edition Windows XP Professional	**Mass Storage** または **PTP**	**Mass Storage** または **PTP**
Windows 2000 Professional Windows Millennium Edition（Me） Windows 98 Second Edition（SE）	**Mass Storage**	**Mass Storage**
Mac OS X（10.1.5 以降）	**PTP**	**Mass Storage** または **PTP**

USB 通信方式の設定方法

1

カメラ上面にあるモードダイヤルを SET UP に合わせて電源を ON にすると、セットアップメニューが表示されます。

2

マルチセレクターの▲または▼を押して「USB」を選択します。

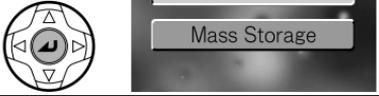
▶を押すとUSB設定画面が表示されます。

▲または▼を押して「PTP」または「Mass Storage」を選択します。

5

USB

PTP

Mass Storage

⏎を押すと、USB 通信方式が設定されます。

転送は以下の手順で行います。

カメラの電源を OFF にします。

使用する電源について

カメラからパソコンにデータを転送するときは、確実に電源を供給できる AC アダプタキット EH-62A（別売）のご使用をおすすめします。その他の AC アダプタは絶対に使用しないでください。

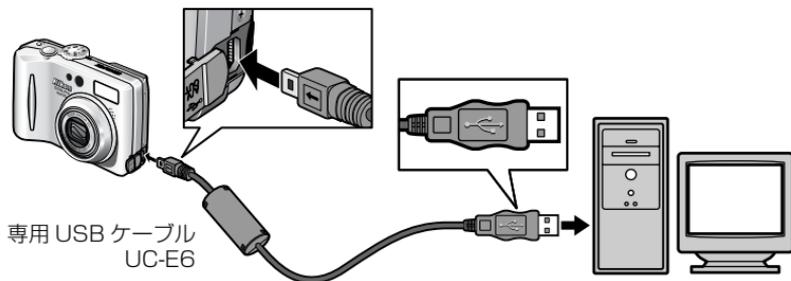
SD メモリーカードに記録した画像を転送するときは

- カメラの電源を OFF にして SD メモリーカードをカメラにセットしてください。
- SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチを「Lock」にすると、カメラの⏎（転送 ）ボタンで画像を転送することができません。画像転送時には「Lock」を解除してください。
SD メモリーカードの詳しい取り扱い方法については、使用説明書の 20 ページをご覧ください。

注意

カメラをパソコンに接続する場合のご注意

カメラをパソコンに接続する前に、必ずPictureProjectをインストールしてください。接続して「新しいデバイスの検出」が起動した場合は、[キャンセル] ボタンをクリックしてウィザードを終了します。

カメラと起動しているパソコンを専用 USB ケーブル UC-E6 で下図のように接続します。

USB ハブについて
USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

カメラの電源を ON にします。

- カメラの電源を ON にすると、パソコンが自動的にカメラを認識して、パソコンのモニタ画面に PictureProject Transfer が表示されます。
- カメラの液晶モニタには何も表示されません。

Windows

Macintosh

※ Windows では USB 通信方式を「Mass Storage」に設定した場合は、メモリカードのアイコンが表示され、「PTP」に設定した場合は、ご使用のカメラが表示されます。

画像を転送する

Windows XP の自動再生

カメラの電源を ON にすると、「リムーバブル ディスク」（またはカメラ名）ダイアログが表示されます。[コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする（PictureProject　使用）] を選択し、[**OK**] ボタンをクリックすると、PictureProject が起動します。
常に PictureProject Transfer 画面の [**転送**] ボタンで画像を転送する場合は、[常に選択した動作を行う] にチェックを入れることをおすすめします。

トランスファが起動しない場合は、PictureProjectリファレンスマニュアルの「デバイス登録」をご覧ください。

画像を転送する

PictureProject Transfer 画面の [**転送**] ボタンをクリックします。

内蔵メモリまたは SD メモリーカードに記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

Windows

Macintosh

カメラの（転送）ボタンで転送するには

カメラの（転送）ボタンでも画像を転送できます。

- 内蔵メモリまたはSDメモリーカードに記録されているマークのついた画像がパソコンに転送されます。

カメラの（転送）ボタンを押すと、液晶モニタには次のように表示されます。

- Mac OS X （10.1.5 以降）をご使用の場合は、**カメラとパソコンを接続する前に** 22 ページの手順で「USB」を「PTP」に設定してください。

画像転送中のご注意

画像の転送中は、

- USB ケーブルを抜かないでください。
- カメラの電源を OFF にしないでください。
- SD メモリーカードを抜かないでください。
- バッテリーや AC アダプタキットの電源コードを抜かないでください。

カメラおよびパソコンが正常に作動しなくなる場合があります。

画像の転送が完了すると、パソコンの画面にPictureProjectが表示されます。

Windows

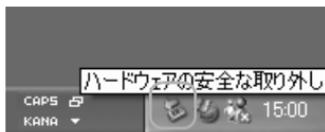
Macintosh

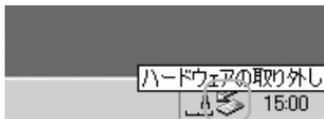
カメラとパソコンの接続を終了します。

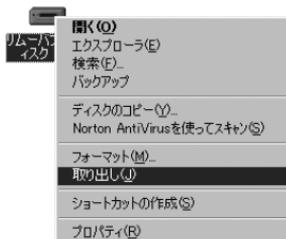
画像の転送が完了し、PictureProject に転送した画像が表示されたら、カメラとパソコンの接続を外すことができます。

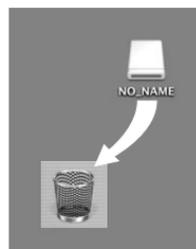
USB 通信方式を「PTP」に設定している場合（22 ページ参照）
接続を外すには、カメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

USB 通信方式を「Mass Storage」から変更していない場合
接続を外すには、必ず次の操作をしてからカメラの電源を OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

Windows XP Home Edition/Professional の場合
パソコン画面右下の［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをクリックして、「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）を安全に取り外します」を選択してください。

Windows 2000 Professional の場合
パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして、「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ（E:）を停止します」を選択してください。

Windows Millennium Edition (Me）の場合
パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外し］アイコンをクリックして、「USB ディスクードライブ（E:）の停止」を選択してください。

※「ドライブ（E:)」の E はご使用のパソコンによって異なります。

Windows 98 Second Edition (SE）の場合
マイコンピュータの中の「リムーバブルディスク」上でマウスを右クリックして「取り出し」を選択してください。

Mac OS X の場合

デスクトップ上の［**NO_NAME**］アイコンをゴミ箱に捨ててください。

これで、COOLPIX4200 のクイックスタートガイドは終了です。
COOLPIX4200 で撮影した画像をパソコンに転送して楽しみを広げてください。
カメラおよび PictureProject の機能をフル活用したい場合には、カメラの使用説明書および PictureProject リファレンスマニュアル（CD-ROM）をご覧ください。

画像を転送する

PictureProject の動作環境

Windows	
CPU	Pentium 300MHz 相当以上
OS	Windows XP Home Edition/Professional、 Windows 2000 Professional、 Windows Millennium Edition（Me）、 Windows 98 Second Edition（SE）
ハードディスク	インストール時：60MB 以上の空き容量
メモリ（RAM）	64MB 以上(RAW 画像の場合は 128MB 以上)の空きメモリ
モニタ解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー(High Color)以上
その他	すべて USB ポートが標準装備されているモデルに対応

Macintosh	
OS	Mac OS X（ただし Version 10.1.5 以降）
ハードディスク	インストール時：60MB 以上の空き容量
メモリ（RAM）	64MB 以上(RAW 画像の場合は 128MB 以上)の空きメモリ
モニタ解像度	800 × 600 ドット以上、16 ビットカラー(High Color)以上
その他	すべて USB ポートが標準装備されているモデルに対応

※対応 OS の最新情報に関しては、当社ホームページのサポート情報をご覧ください。

株式会社ニコン
ニコンカメラ販売株式会社

Printed in Japan
YP4D01100201(10)
6MA01210-02